

2026年2月1日 実施

久留米大学

一般 化学

# 解答速報

医学部専門予備校  
医学部特訓塾

# 医特

1 (1) ジスルフィド結合 (2) イ (3)  $\text{PO}_4^{3-}$  (4) アセトン (5) イ

2 (1) 0.72 g (2) 0.75 倍 (3) 45 kJ/mol (4) c (5) 0.12 kJ/(K·mol)

(6)  $2\text{H}^+ + 2\text{e}^- \rightarrow \text{H}_2$   
 (7)  $2\text{H}_2\text{O} + 2\text{e}^- \rightarrow \text{H}_2 + 2\text{OH}^-$   
 (8)  $1.0 \times 10 \text{ mol}$  (9)  $9.7 \times 10^2 \text{ kJ}$  (10) 67 %

3 (1) ア：直線 イ：ドライアイス ウ：4 エ：融解 オ：風解

(2)  $1.7 \text{ g/cm}^3$

(3)  $\text{NaCl} + \text{H}_2\text{O} + \text{CO}_2 + \text{NH}_3 \rightarrow \text{NaHCO}_3 + \text{NH}_4\text{Cl}$  (4)  $8.28 \times 10^2 \text{ kg}$

(5) アンモニアを先に加え溶液を弱塩基性にするにより、酸性の気体である二酸化炭素がより吸収しやすくすることができるから。

(6) 濃塩酸を加えると、塩化物イオンの濃度が大きくなり、共通イオン効果により塩化ナトリウムの溶解平衡が沈殿生成方向に移動するため。

4 (1) 塩化カルシウム (2)  $\text{C}_3\text{H}_8\text{O}$  (3)  $1.4 \times 10^{20}$  個

(4) A :  $\text{CH}_3\text{-CH}_2\text{-O-CH}_3$

E :  $\text{CH}_3\text{-}\overset{\text{O}}{\parallel}{\text{C}}\text{-CH}_3$

(5)  $\text{H}_2$  (6) 反応：ヨードホルム反応 化合物 B : 2-プロパノール

(7)  $+6 \rightarrow +3$  (8) プロピオアルデヒド

**【講評】**

大問1は小問集合、大問2は様々な分野の融合問題、大問3は炭酸ナトリウムに関する問題、大問4は有機化合物の問題でした。

大問2でのギブズエネルギーの式を選ぶ問題は不慣れな受験生も多かったかもしれません。また大問3の論述問題は面食らったかもしれませんが、少し考えれば、さほど無理なく書けたのではなかろうかと思われます。

それ以外は例年通り、易しめの問題ばかりでした。一次合格には75%以上の得点が必要でしょう。